



若小だより

令和7年11月19日

★臨時増刊号★

相生市立若狭野小学校



校長執筆

10月、11月は皆様にお伝えしたい学校行事が沢山ありましたので、「臨時増刊号」を発行します。

休校まであと半年を切りました。若小での子ども達の活動の様子をできるだけこれからも詳しくお伝えしていきたいと考えております。（校長）



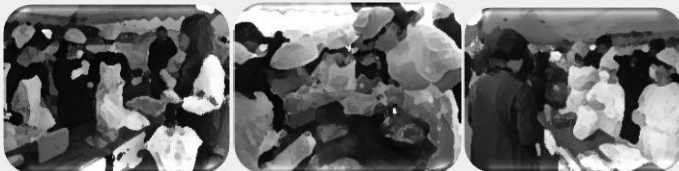
1・2年生 サツマイモの収穫、大豊作！！

10月24日（金）待ちに待ったサツマイモの収穫を行いました。昨年までは学校に隣接した休耕田で全校生で栽培していました。今年は規模を縮小し、校舎裏の学級園で1・2年生と特別支援学級で栽培しました。栽培する場所が変わり、うまくできるか心配していましたが、子ども達が日頃しっかりお世話をしてくれたかいもあり、「大豊作」でした。子ども達も大変喜んでいました。今後予定されている「おいもパーティー」が楽しみです。



上松隣保館「隣保館まつり」 大盛況に終わる

10月26日（日）上松隣保館にて「隣保館まつり」が行われました。本校からも6年生児童を中心に、沢山の児童がまつりの運営に携わってくれました。低学年は焼きそばのトッピングを、高学年は販売を行いました。子ども達にとって貴重な体験となったことでしよう。



修学旅行に行ってきました。

10月29日（水）・30日（木）奈良・京都方面

今年の修学旅行は、天気にも恵まれたうえ、参加児童全員大きな怪我や事故もなく、無事予定を終えることができました。

子ども達は、普段目にすることがない様々な文化遺

産を見学でき、有意義な体験となりました。また、みんなで食べた食事や一緒に入ったお風呂、それに宿舎で夜楽しく過ごしたことなど、いっぱい思い出ができたことと思います。

6年生保護者の皆様には、当日までの子ども達への健康面での配慮、当日の見送り・お迎えなど色々ありがとうございました。



法隆寺



東大寺



清水寺



銀閣寺



二条城



金閣寺

3年生：消防署・警察署見学 10月31日【金】



最初の消防署見学では、火事が起こった時、素早く消火するための工夫や努力、それに消防車のしくみなどについて学びました。また、普段目にしない救急車の中の見学や防火服を着る体験などもしました。

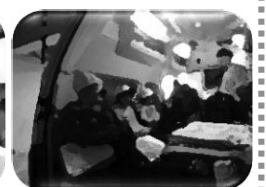
警察署見学では、普段警察の方々が私たちの生活を守るためにどのような仕事をされているかや、交通事故防止に向けての色々な取組について教えていただきました。また、パトカーや白バイも見学でき、子ども達は大喜びでした。

写真上段：左
消防車の前で

写真上段：右
救急車の中で

写真下段：左
シュミレーターで

写真下段：右
パトカーの前で



5年生：おもしろ仮装集団に！！ 10月31日【金】



学級活動の一環として、ハロウィンパーティーを行いました。5年生のみなさんは、思い思いに仮装をし、教室内のパーティーだけにとどまらず、「トリック・オア・トリート」と叫びながら、休み時間教室を飛び出し、若小中を練り歩きました。

ユニークな仮装集団が校長室前にも現れ、心がほっこりしました。



科学研究記録等表彰式 相生市総合福祉会館



11月1日（土）夏休みに取り組んだ科学研究記録などの「特選者」の表彰式が行われました。本校からは、2年生児童・3年生児童・4年生児童・6年生児童が表彰されました。おめでとうございます。

後日学校の方でも、全校集会を開き、校内表彰式を行いました。

写真は、表彰式後の記念写真です。



活躍する若小っ子！



6年生児童の「忘れられない思い出の風景」という作品が、兵庫県幼・小・中造形教育展で特選に選ばれました。

この作品は、1月14日（水）～19日（月）の期間、神戸阪急9階催事場で10:00～20:00の間（最終日は17:00まで）展示されます。



MOA美術館相生児童作品展「絵画の部」において、1年生児童が金賞に、5年生児童が佳作に選ばれました。また「書写の部」では、6年生児童が兵庫県MOA議員連盟賞に、2年生児童が佳作に選ばれました。

みなさんよく頑張りましたね。おめでとう！



1・2年生 楽しかった図書館・動物園見学

11月7日【金】

低学年は、電車・バスといった交通機関の乗り方や切符の買い方の練習等も兼ね、姫路市立図書館と姫路市立動物園に行ってきました。

図書館では、以前学習した相生市の図書館が行っていることと比較しながら見学を行えました。動物園では、珍しい動物を見学でき子ども達は大喜びでした。また、みんなで食べたお弁当は最高でした。



廃品回収、ありがとうございました。11月9日（日）

本年度第2回目の廃品回収、当日雨だったにもかかわらず、PTAの方々、地域の方々のご協力のもと、無事終えることができました。本当に有り難うございました。



青小との自然学校で感じたこと

11月11日（火）～15日（土）



日頃の学校生活では体験しづらい貴重な体験を、青小の子らと協力して取り組む中で、色々な事を学べたのではないかと思います。そして一番の財産は、期間中に育んだ友達との「絆感」や「繋がり感」ではないかと思いました。

最後の夜に実施した「ランタンファイヤー」では、青小の子も若小の子も一体となり盛り上がったばかりでなく、会の終わりに近づくにつれ、子ども達の感極まった「泣き声」が至るところで見受けられ、「感動的な会」となりました。

若小の校長として、少人数の若小っ子が、青小の子らに溶け込み、うまくやっていけるだろうかといった心配を持っていたのも事実ですが、自然学校をはじめとする、これまで各学年で実施してきた青小との交流事業の様子を見ると、杞憂に終わりました。子ども達には、子ども達の世界があるようで、すぐに打ち解け、仲良く活動に取り組んでいました。

保護者の皆様、どうぞご安心下さい。そして子ども達へ、4月から始まる新しい学校生活に向け「希望に満ちた、前向きな気持ち」が持てるよう、引き続きご配慮のほど、宜しくお願いします。

